

オカモトが生産販売管理システムの データ分析基盤として「LaKeel BI」を採用 ～ 各生産拠点での柔軟なデータ活用を目指す ～

株式会社ラキール（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保 努、以下「ラキール」）は、オカモト株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：田村 俊夫、以下「オカモト」）より、「LaKeel BI」を受注いたしましたのでお知らせいたします。

オカモトは、1934年の創業以来、80年超にわたり「ゴム・プラスチックの総合メーカー」として、自動車内装材、プラスチックフィルムをはじめとする



事業者向けの中間素材から、コンドームなどのゴム製品、粘着テープ、除湿剤、カイロといった消費者向けの製品まで、幅広い製品を開発しています。

■生産管理システムと「LaKeel BI」を連携し、多角的な分析と効率的なアウトプットを実現

オカモトは、全国に生産拠点を保有しているため全社的な分析やそれに必要なデータ集計、帳票作成に多くの工数を要していました。生産管理システムのバージョンアップに伴って Oracle クラウドを利用した生産管理システムと BI ツールの連携を決定し、多角的な分析と効率的なアウトプットの実現に着手しました。全社で統一して利用できるデータ分析基盤として「LaKeel BI」を活用することでタイムリーな可視化を行いたいと考えています。

■「LaKeel BI」導入の目的

- 統一されたデータ分析基盤を構築し、工程計画や品質管理等の分析業務効率化を行う
- 各生産拠点ごとにスピーディで柔軟なデータの可視化を実現
- 各生産拠点に分散したデータを統合し、売上や原価などの多角的な分析を実施することで精度の高い生産計画を策定する

■「LaKeel BI」が採用された4つの理由

- 基幹システムや他システムからのデータ抽出、変換、取込が容易にできる ETL 機能
- 自由度の高いレイアウトが作成可能な定型・非定型レポート作成機能
- 利用者が増加してもコストが一定な「サーバーライセンス型」の料金体系
- Oracle クラウドに対応可能、且つワンストップで対応できる保守サポート体制

ラキールでは、今後も「LaKeel BI」の充実したサポートと機能拡張を通して、オカモトの業務を支えてまいります。

【オカモト株式会社】

1934年の創業以来、自動車内装材、プラスチックフィルムをはじめとする事業者向けの中間素材から、コンドームなどのゴム製品、粘着テープ、除湿剤、カイロといった消費者向けの製品を手掛ける、ゴム・プラスチックの総合メーカーです。人々の生活に役立つ製品を幅広く供給し、人々に快適・安心・豊かさを届け、広く社会から厚い信頼を得られる企業グループを目指してまいります。

商号	オカモト株式会社
創業	1934年
代表者	代表取締役社長 田村 俊夫
資本金	13,047百万円
所在地	東京都文京区本郷 3-27-12
事業内容	産業用製品事業、生活用品事業、他
従業員数	単体 1,122名、連結 2,765名
企業 URL	https://www.okamoto-inc.jp/

【株式会社ラキール】

「デジタルネイティブカンパニー」として、投資効率の高い製品/サービスによってお客さまのビジネスに貢献してまいります。

商号	株式会社ラキール
創立	2005年6月
代表者	代表取締役社長 久保 努
資本金	301,865,000円
所在地	東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー33階
事業内容	LaKeel 事業
従業員数	単体：414名 連結：504名（2019年4月1日現在）
企業 URL	https://www.lakeel.com/

■本件に関するお問合せ先

株式会社ラキール

営業本部 マーケティング企画グループ

TEL：03-6441-3859

FAX：03-6441-3865

Email：marketing@lakeel.com